

NEW

ネジアップ式2ピース端子台

DIN35mmレール対応

TOYOGI

ATX-10シリーズ

M3.5/2mm², 16A

RoHS 対応

PAT.P.

※組端子台での販売となります

電線を接続したまま一括で取付け／取外し可能!
制御盤同士の現地での接続や制御盤の交換／置換えに

省力化と時間短縮・現場での誤配線を未然防止

レバー固定式
ATXRL-10-□P



ネジ固定式
ATXSL-10-□P



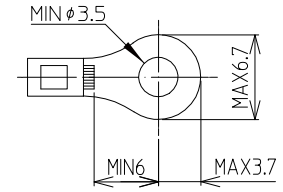
TOYOGIKEN CO.,LTD.

ATX-10シリーズ共通仕様

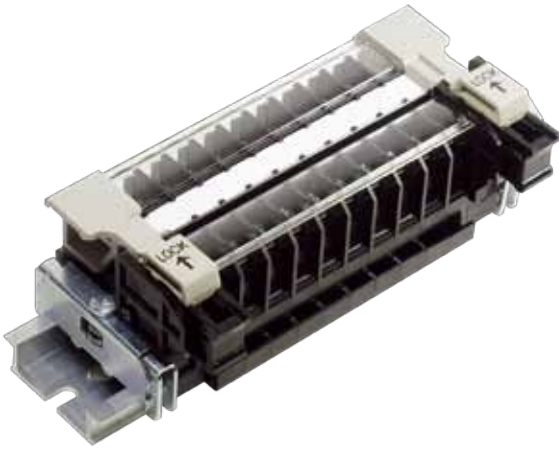
定格

定格電圧	適合電線/定格電流	端子ネジ	締付トルク
600V	2mm ² / 16A	M3.5×6.7L	1.4N・m

■適合圧着端子



レバー固定式 ATXRL-10-□P



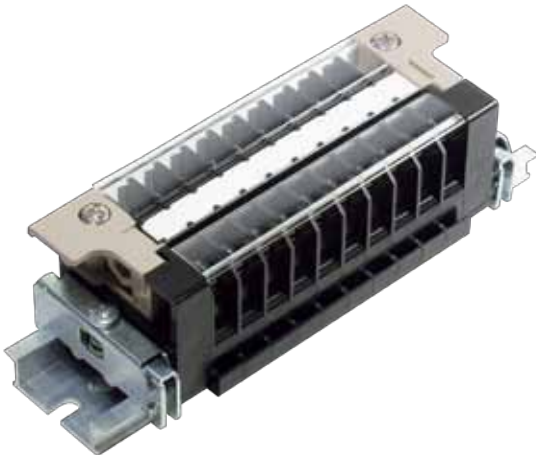
■性能・特性

耐電圧	2500V/1分間
絶縁抵抗	200MΩ以上 (DC500V メガにて)
使用周囲温度	-25℃~+60℃ (氷結または結露しないこと)
相対湿度	45~85%
接触抵抗	5mΩ以下
挿抜耐久	200回
準拠規格	JIS C 8201-7-1 (JIS C 2811)

■材質

絶縁本体	変性PPE(黒)	UL94V-0
接触子(端子台下)	銅合金(Niメッキ)	
導電板(端子台上)	銅合金(Snメッキ)	
端子ネジ	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
スプリング	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
UP座金	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
側板	上…PBT(灰)、下…変性PPE(黒)	UL94V-0
ロック	変性PPE(灰)	UL94V-0
レバー	変性PPE(黒)	UL94V-0
カバー	PC(透明)	UL94V-0
記名板	PVC(白)	

ネジ固定式 ATXSL-10-□P



■性能・特性

耐電圧	2500V/1分間
絶縁抵抗	200MΩ以上 (DC500V メガにて)
使用周囲温度	-25℃~+60℃ (氷結または結露しないこと)
相対湿度	45~85%
接触抵抗	5mΩ以下
挿抜耐久	200回
準拠規格	JIS C 8201-7-1 (JIS C 2811)

■材質

絶縁本体	変性PPE(黒)	UL94V-0
接触子(端子台下)	銅合金(Niメッキ)	
導電板(端子台上)	銅合金(Snメッキ)	
端子ネジ	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
スプリング	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
UP座金	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
側板	上…変性PPE(灰)、下…変性PPE(黒)	UL94V-0
板ナット	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
上下端子台固定ネジ	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
スプリング	鉄(亜鉛メッキ 三価クロメート)	
カバー	PC(透明)	UL94V-0
記名板	PVC(白)	

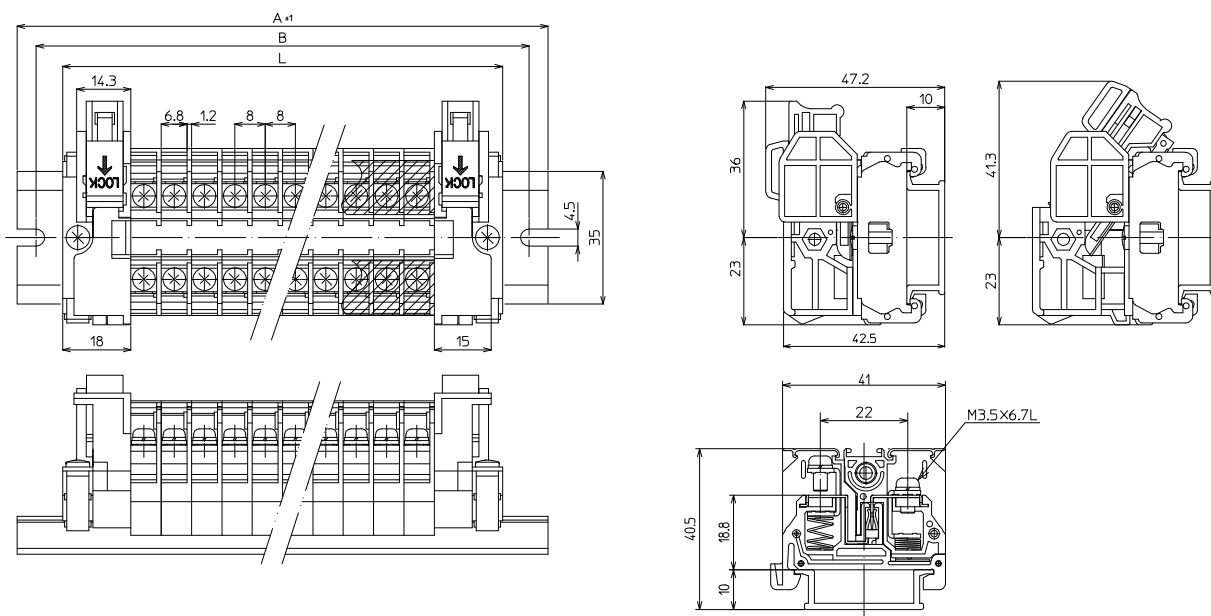
レバー固定式

組端子台(工場組立出荷品)

注文形式:

ATXRL-10-□P

(□はP数)



端子台全長L=端子幅(8mm)×極数(□P)+側板/止め金具Set(36mm)

極数 P	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
端子全長 L	52	60	68	76	84	92	100	108	116	124	132	140	148	156	164	172	180	188	196
レール全長 A	80	80	100	100	100	120	120	140	140	140	160	160	180	180	180	200	200	220	220
取付けピッチ B	70	70	90	90	90	110	110	130	130	130	150	150	170	170	170	190	190	210	210
組端子台質量(g)	100	111	127	138	150	165	177	192	203	215	230	242	257	268	280	295	307	322	334

中間板	側板Set	カバー	記名板	レール	止め金具	誤挿入防止プレート	適合ショートバー
ATX-10 (10.9g)	ATX-10L1R(A)(B)(15.6g) ATX-10L2R(A)(B)(8.9g)	CB-5	M-1LE	DAV4	GTY-13 (18.0g)	ATX-10-CP1 (別売)	SB(R)8A-※ □B(R)8A-※

※組端子台出荷時は、ショートバーは付きません

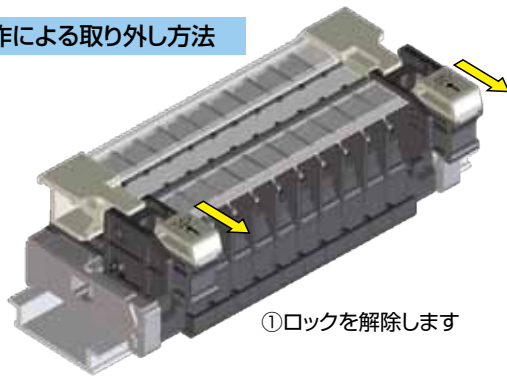
※極数に対するレール全長及び取付けピッチは、ネジ固定式/レバー固定式とも共通です。

レバー固定式:ATXRL-10の特長

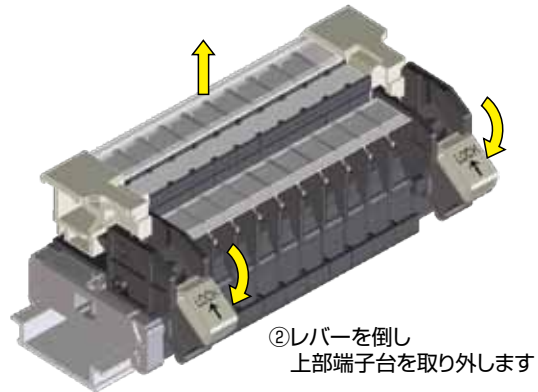
詳しくは TOGI Webページをご覧ください。

狭い場所でも取り外しが容易

レバー操作による取り外し方法



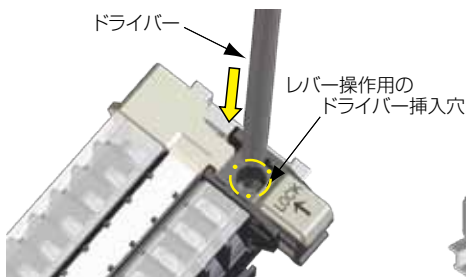
①ロックを解除します



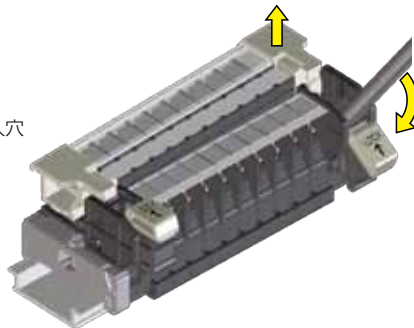
②レバーを倒し
上部端子台を取り外します

ドライバーを利用したレバー操作

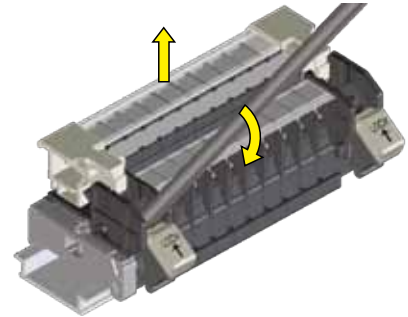
隣接設置などで十分なスペースのとれない狭い場所の場合でも、ドライバー等を利用してレバー操作を行う事で、簡単に取り外しができます



①ロックを解除すると現れるレバーの挿入穴にドライバーを挿入します



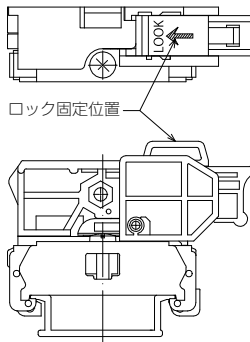
②ドライバーを倒し、上部端子台を押し上げます



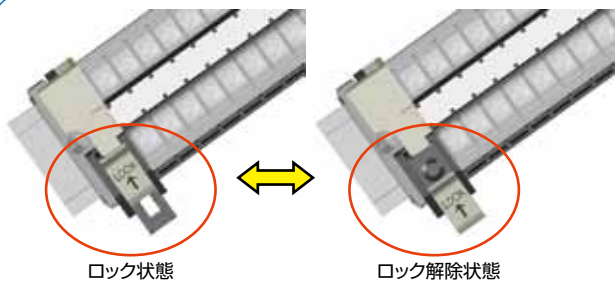
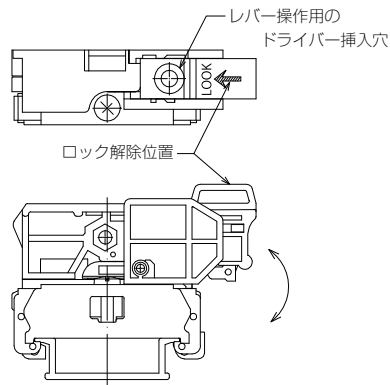
③もう一方のレバーも同様に操作し、上部端子台を取り外します

新スライドロック機構

〈ロック状態〉



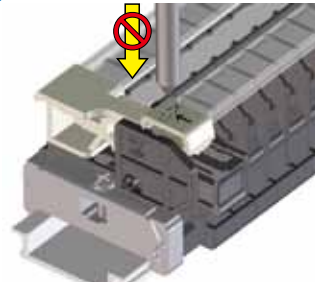
〈ロック解除状態〉



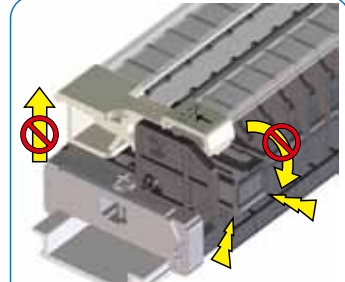
ロック状態

ロック解除状態

レバーがロック状態(操作不可状態)になっている事が一目で確認可能!



ロック状態では
操作用ドライバー挿入穴が塞がり
誤挿入・誤操作を防止!



ロック状態では
レバーが固定される為
偶発的なレバー誤動作による
上下端子台の外れを防止!

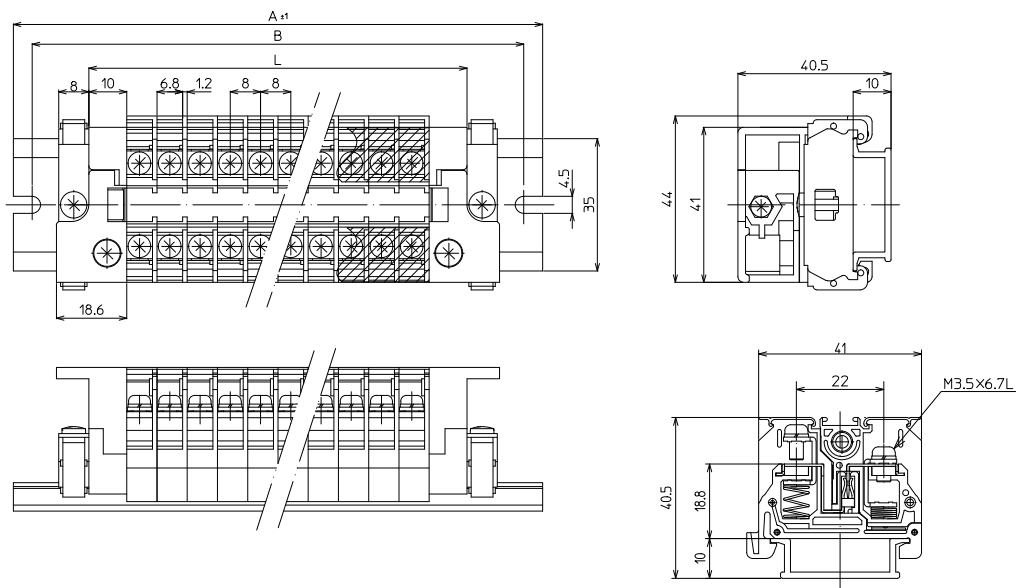
ネジ固定式

組端子台(工場組立出荷品)

注文形式:

ATXSL-10-□P

(□はP数)



端子台全長L=端子幅(8mm)×極数(□P)+側板(20mm)

極数P	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
端子全長L	36	44	52	60	68	76	84	92	100	108	116	124	132	140	148	156	164	172	180
レール全長A	80	80	100	100	100	120	120	140	140	140	160	160	180	180	180	200	200	220	220
取付けピッチB	70	70	90	90	90	110	110	130	130	130	150	150	170	170	170	190	190	210	210
組端子台質量(g)	96	108	123	135	146	162	173	188	200	211	227	238	253	265	276	292	303	319	330

中間板	側板Set	カバー	記名板	レール	止め金具	誤挿入防止プレート	適合ショートバー
ATX-10 (10.9g)	ATX-10L1(A)(B)(9.5g) ATX-10L2(A)(B)(11.5g)	CB-5	M-1LE	DAV4	GTY-13 (18.0g)	ATX-10-CP1(別売)	SB(R)8A-※、□B(R)8A-※

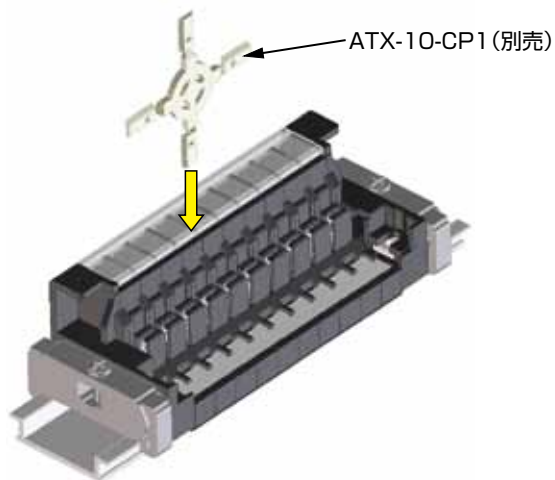
※組端子台出荷時は、ショートバーは付きません

※極数に対するレール全長及び取付けピッチは、ネジ固定式/レバー固定式とも共通です。

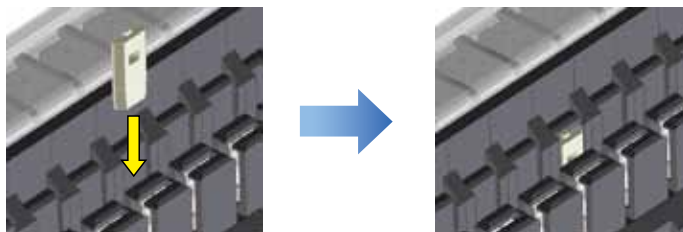
誤挿入防止

① 下段端子台に誤挿入防止プレート（ATX-10-CP1）を挿入して切断する

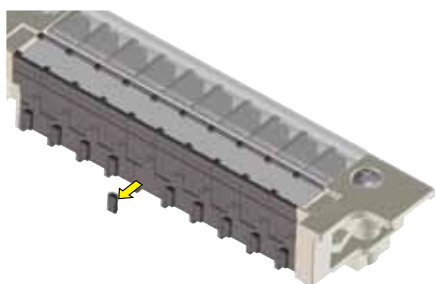
※ 誤挿入防止プレートは奥までしっかりと差し込んでください



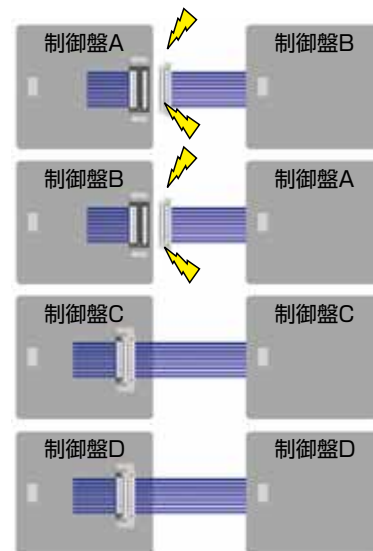
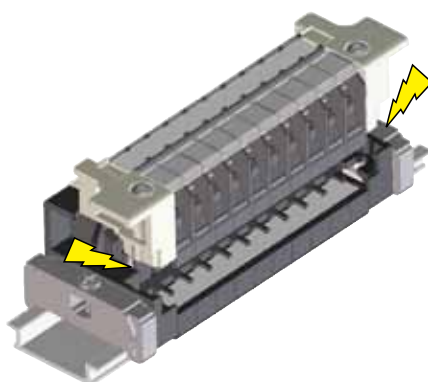
切断した状態



② 対になる上部端子台の突起をニッパーで切断する



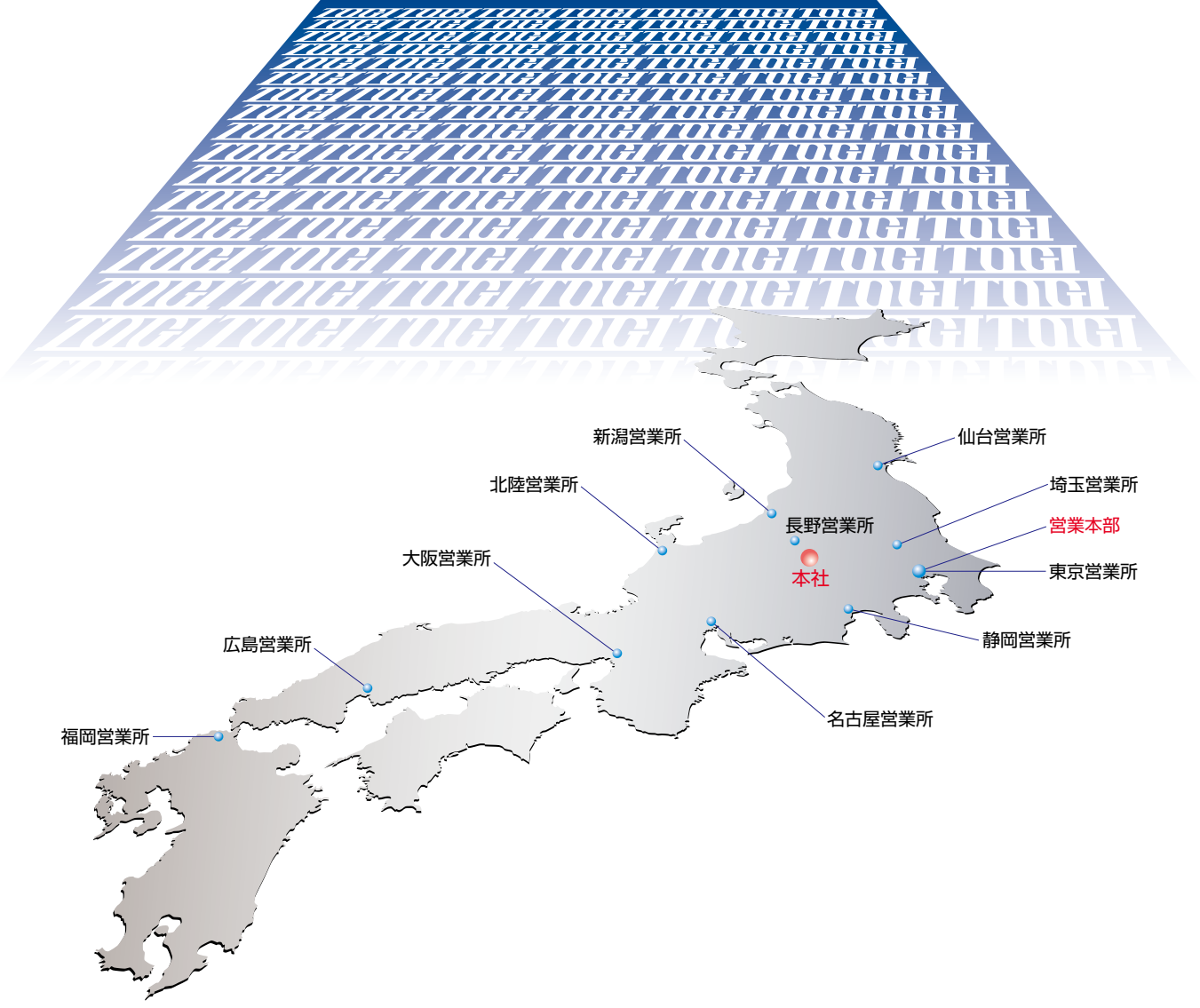
③ 正しい組合せでなければ、端子台が挿入できなくなります



※ レバー固定式／ネジ固定式ともに誤挿入防止の施工が可能です。

使用上の注意

- ※ 上下端子台の挿抜は、必ず入力側遮断器を切り電気がきていないことを確認してから行って下さい。
- ※ ネジ固定式の場合… 上下端子台の組み付け後、必ず固定ネジを締めて使用して下さい。
- ※ レバー固定式の場合… 上下端子台の組み付け後、ロックを固定位置にスライドさせレバーをロック状態にして使用して下さい。
- ※ 誤挿入防止を施した上下端子台を取付ける際に、誤挿入防止のストッパーが効いた状態では無理に押し込まないで下さい。端子台が破損する恐れがあります。



貴社のサービスは弊社にお任せください。

技術相談窓口

●開発技術部

TEL.0266-27-2292

FAX.0266-28-9150

東洋技研製品の技術的など相談にお応えします。
受付時間 月～金 9:00～17:30 (祝祭日を除く)

TOGI 東洋技研株式会社

<http://www.togi.co.jp> E-mail: info@togi.co.jp

□本社・工場 〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町4-8-7 TEL.0266-27-2012 FAX.0266-27-2008
□営業本部 〒144-0052 東京都大田区蒲田1-29-10 TEL.03-5711-0891 FAX.03-5711-0892

- 東京営業所 〒144-0052 東京都大田区蒲田1-29-10 TEL.03-5711-1801 FAX.03-5711-1802
- 大阪営業所 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島6丁目2番6号 TEL.06-6453-2872 FAX.06-6453-2875
- 名古屋営業所 〒463-0034 愛知県名古屋市守山区四軒家1丁目1576 TEL.052-779-1411 FAX.052-779-1415
- 仙台営業所 〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町4-16 TEL.022-287-5181 FAX.022-287-5184
- 福岡営業所 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水3丁目4番4号 TEL.092-541-1611 FAX.092-554-1661
- 広島営業所 〒733-0006 広島県広島市西区三篠北町2-19 TEL.082-509-1541 FAX.082-509-1581
- 長野営業所 〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町4-8-7 TEL.0266-28-2090 FAX.0266-27-0546
- 埼玉営業所 〒337-0003 埼玉県さいたま市見沼区深作3-39-16 TEL.048-682-4576 FAX.048-682-4587
- 北陸営業所 〒920-0364 石川県金沢市松島2丁目126 TEL.076-240-1700 FAX.076-240-1800
- 新潟営業所 〒940-0864 新潟県長岡市川崎3丁目2414番1 TEL.0258-36-0808 FAX.0258-36-6353
- 静岡営業所 〒420-0816 静岡県静岡市葵区沓谷5丁目5番地8 TEL.054-207-8515 FAX.054-207-8517

お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください。